

各 関係大学
の長 殿
関係機関

国立研究開発法人
国立精神・神経医療研究センター理事長
(公印省略)

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部
依存性薬物研究室長の公募について (依頼)

当センターの運営にあたりましては、日頃より格段のご協力を頂きまして、厚くお礼申し上げます。さて、この度、当センター精神保健研究所では薬物依存研究部の室長を公募することとなりました。つきましては、ご多用中恐縮に存じますが、貴学及び貴機関において意欲的で適格な方がおられましたら、下記の書類を添えてご応募下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名及び人数

精神保健研究所 薬物依存研究部 依存性薬物研究室長 1名
(研究職・任期付年俸制職員又は副所長・部長・室長年俸制職員)

2. 職務内容

当研究部では、薬物乱用・依存に関する疫学研究・基礎研究・臨床研究を行っています。

この度公募する依存性薬物研究室長は、薬物乱用・薬物依存に関する国際的な物質流通に関する調査研究および薬物乱用危険性に関する評価研究に従事していただきます。

3. 応募資格

薬物乱用、依存に関する実態調査研究、行動薬理学および神経科学的手法を用いて依存性薬物等の作用評価に関する実践的な研究を意欲的に推進することができる者。博士号もしくは同等以上の能力を有する者。

4. 採用予定年月日

令和4年4月1日

5. 任期

採用から5年間

6. 勤務形態及び給与並びに身分

(1) 身分：国立研究開発法人職員(常勤職員)※6ヵ月間は試用期間です。

(2) 勤務時間：裁量労働制により、週38時間45分勤務したものとみなされます。

(3) 給与等

①給与：基本給(経験年数により決定します)、地域手当、通勤手当等センター給与規程に基づき支給

②賞与：6月及び12月

③昇給：あり

④休日：土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始(12/29~1/3)

- ⑤休 暇：年次有給休暇、リフレッシュ休暇、病気休暇、忌引等
- ⑥保 険：共済組合（健康保険、年金）、雇用保険、労災保険加入
- ⑦退職手当：あり
- ⑧その他：宿舎入居についてはご相談下さい。

7. 提出書類

- (1) 履歴書（高校卒業以降を記入して下さい。様式自由、写真添付）
- (2) 業績目録
原書、総説、著書、その他に分けてまとめ、学会発表は国際学会及び国内学会での発表をまとめる。
- (3) 主要論文3編の別刷（コピーでも可）を5部ずつ
- (4) 現在行っている研究及び将来の研究に対する抱負
（1200字程度 A4版にて作成）
- (5) 理事長あて推薦状 1通
（ただしNCNP職員の場合は必須ではない。）

8. 選考方法

書類選考並びにセミナー及び面接審査

（セミナー及び面接審査の日程については、書類選考合格者に別途ご連絡いたします。）

9. 提出締切日

令和3年12月10日必着

10. 書類送付先

〒187-8553 東京都小平市小川東町4丁目1番1号

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所長 宛

（封筒に「薬物依存研究部 依存性薬物研究室長応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送のこと）

11. 問合せ先

〒187-8553 東京都小平市小川東町4丁目1番1号

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター総務部研究所事務室研究所事務室長宛

電話 042-346-1942

なお、国立精神・神経医療研究センターの概要は、当センターホームページ

（<http://www.ncnp.go.jp/>）をご参照下さい。

研究内容についての応募前の問合せはtmatsu@ncnp.go.jp 部長 松本俊彦まで。